



## 2019年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月9日

上場会社名 オーエスジー株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 6136 URL [https://www.osg.co.jp/about\\_us/ir/](https://www.osg.co.jp/about_us/ir/)  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 則男  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 大橋 英之 (TEL) 0533-82-1113  
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 2019年7月29日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年11月期第2四半期の連結業績(2018年12月1日～2019年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年11月期第2四半期	65,620	1.9	11,638	3.7	12,098	9.2	7,974	14.2
2018年11月期第2四半期	64,424	9.5	11,221	23.0	11,078	20.6	6,985	12.1

(注) 包括利益 2019年11月期第2四半期 3,443百万円(△30.2%) 2018年11月期第2四半期 4,932百万円(△37.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年11月期第2四半期	81.39	80.45
2018年11月期第2四半期	71.55	70.48

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年11月期第2四半期	184,960	138,896	68.8
2018年11月期	177,834	138,354	70.5

(参考) 自己資本 2019年11月期第2四半期 127,326百万円 2018年11月期 125,332百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2018年11月期に係る連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年11月期	—	22.00	—	25.00	47.00
2019年11月期	—	23.00	—	—	—
2019年11月期(予想)	—	—	—	24.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年11月期の連結業績予想(2018年12月1日～2019年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,000	4.3	24,000	6.6	24,000	6.3	15,300	4.0	156.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年11月期2Q	98,061,519株	2018年11月期	98,061,519株
② 期末自己株式数	2019年11月期2Q	58,351株	2018年11月期	91,331株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年11月期2Q	97,984,408株	2018年11月期2Q	97,639,081株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は四半期決算補足説明資料を作成しており、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(5) 販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦や英国のEU離脱に係る影響等不透明感が増加し全体として成長率の鈍化が見られました。欧米は投資、消費に支えられて堅調に推移しました。中国は米中貿易摩擦に起因する景気の減速が見られ、その他アジアの新興国も以前の高い伸びと比べて鈍化しました。国内においては、個人消費は力強さを欠く状況で輸出に弱さが見られ出しました。

当社グループにおいては、中国景気減速の影響を受けつつも、その他の地域では主要ユーザーである自動車関連産業向けをはじめ多くの業種で需要が引き続き堅調に推移する中で、Aブランドをはじめとする主力のタップやドリルでは生産能力の増強及び自動化に努めて増産をしておりますが、生産能力が逼迫している状況が続いております。製品別売上では現地通貨ベースでは主力のタップや超硬ドリルを中心に全般的に増加しました。また海外売上高比率は、日本での市況が堅調だったことに対して、中国の景気減速の影響、及び米ドルを除くユーロ、中国人民幣等の為替変動による換算の影響もあり57.0%（前年同期は59.1%）と減少しました。営業利益は、中国での減益及び為替変動による換算の影響があったものの、日本の主力工場の稼働率が向上し特にタップの生産及び売上が大きく増加したこと等により前年同期と比較して増加しました。

以上の結果、売上高は656億2千万円（前年同期比1.9%増）、営業利益は116億3千8百万円（前年同期比3.7%増）、経常利益は120億9千8百万円（前年同期比9.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は79億7千4百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金等が減少しましたが、現金及び預金、商品及び製品等の増加により、前連結会計年度末（以下、「前期末」という）と比較して71億2千5百万円増加し、1,849億6千万円となりました。

一方、負債は社債の発行及び長期借入金の増加等により、前期末と比較して65億8千4百万円増加し、460億6千4百万円となりました。

また、純資産は為替換算調整勘定等が減少しましたが、利益剰余金の増加等により、前期末と比較して5億4千1百万円増加し、1,388億9千6百万円となりました。この結果、自己資本比率は68.8%（前期末は70.5%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月期の通期の連結業績予想については、2019年1月11日発表の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,406	29,498
受取手形及び売掛金	25,128	23,728
有価証券	0	0
商品及び製品	24,237	26,161
仕掛品	7,443	6,814
原材料及び貯蔵品	7,121	7,575
その他	2,781	3,243
貸倒引当金	△198	△186
流動資産合計	90,920	96,835
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,871	18,915
機械装置及び運搬具（純額）	32,269	32,946
土地	15,172	14,778
その他（純額）	4,913	7,170
有形固定資産合計	72,226	73,810
無形固定資産		
のれん	3,367	3,883
その他	633	1,146
無形固定資産合計	4,000	5,030
投資その他の資産		
投資有価証券	4,610	4,329
その他	6,457	5,323
貸倒引当金	△381	△368
投資その他の資産合計	10,686	9,284
固定資産合計	86,914	88,125
資産合計	177,834	184,960

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,067	6,041
短期借入金	2,282	1,277
1年内返済予定の長期借入金	1,175	523
未払法人税等	2,732	2,860
賞与引当金	537	402
役員賞与引当金	390	181
その他	11,016	9,648
流動負債合計	24,202	20,936
固定負債		
社債	—	5,000
転換社債型新株予約権付社債	1,860	1,860
長期借入金	10,294	15,178
役員退職慰労引当金	27	—
退職給付に係る負債	511	543
その他	2,582	2,545
固定負債合計	15,277	25,128
負債合計	39,480	46,064
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,124	12,124
資本剰余金	13,662	13,604
利益剰余金	100,260	106,036
自己株式	△161	△100
株主資本合計	125,886	131,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,608	1,411
繰延ヘッジ損益	—	2
為替換算調整勘定	△2,161	△5,752
その他の包括利益累計額合計	△553	△4,338
新株予約権	13	13
非支配株主持分	13,008	11,556
純資産合計	138,354	138,896
負債純資産合計	177,834	184,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年12月1日 至2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年5月31日)
売上高	64,424	65,620
売上原価	36,495	36,980
売上総利益	27,928	28,640
販売費及び一般管理費	16,706	17,001
営業利益	11,221	11,638
営業外収益		
受取利息	92	118
受取配当金	48	37
訴訟損失引当金戻入額	—	373
その他	515	746
営業外収益合計	656	1,275
営業外費用		
支払利息	61	98
売上割引	398	412
為替差損	224	128
その他	115	176
営業外費用合計	800	815
経常利益	11,078	12,098
税金等調整前四半期純利益	11,078	12,098
法人税、住民税及び事業税	3,584	3,645
法人税等調整額	△18	63
法人税等合計	3,565	3,709
四半期純利益	7,512	8,389
非支配株主に帰属する四半期純利益	526	414
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,985	7,974

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	7,512	8,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△277	△198
繰延ヘッジ損益	0	2
為替換算調整勘定	△2,304	△4,750
持分法適用会社に対する持分相当額	1	0
その他の包括利益合計	△2,580	△4,945
四半期包括利益	4,932	3,443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,702	4,087
非支配株主に係る四半期包括利益	229	△643



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年12月1日 至2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年12月1日 至2019年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	11,078	12,098
減価償却費	4,397	4,614
のれん償却額	245	268
受取利息及び受取配当金	△140	△155
支払利息	61	98
持分法による投資損益(△は益)	24	△9
売上債権の増減額(△は増加)	△634	553
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,627	△3,029
仕入債務の増減額(△は減少)	758	452
未払費用の増減額(△は減少)	16	△325
その他	△728	△967
小計	13,451	13,597
利息及び配当金の受取額	148	166
利息の支払額	△58	△134
法人税等の支払額	△4,044	△3,629
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,495	10,001
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,571	△1,614
定期預金の払戻による収入	1,045	1,941
有形固定資産の取得による支出	△4,580	△8,670
有形固定資産の売却による収入	65	159
投資有価証券の取得による支出	△236	△231
子会社株式の取得による支出	△532	△441
その他	△116	△243
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,927	△9,100
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△650	△921
長期借入れによる収入	382	5,026
長期借入金の返済による支出	△245	△935
社債の発行による収入	—	5,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△26	△682
自己株式の取得による支出	△1	△2
配当金の支払額	△2,427	△2,453
非支配株主への配当金の支払額	△220	△222
その他	—	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,190	4,777
現金及び現金同等物に係る換算差額	△391	△600
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13	5,077
現金及び現金同等物の期首残高	19,598	21,545
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	229	437
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,814	27,059

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

第1四半期連結会計期間より、Brunswick Tooling Ltd等6社を重要性が増したため連結の範囲に含めた結果、期首の利益剰余金が271百万円増加しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

(IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

当社グループのIFRS適用子会社は、第1四半期連結会計期間よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。

当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,660	10,948	11,050	15,765	64,424	—	64,424
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,992	182	107	1,401	11,682	△11,682	—
計	36,652	11,130	11,157	17,167	76,107	△11,682	64,424
セグメント利益	5,278	1,691	945	3,237	11,153	68	11,221

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州・ アフリカ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	28,447	11,621	10,898	14,653	65,620	—	65,620
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,836	229	73	1,807	12,947	△12,947	—
計	39,283	11,851	10,972	16,460	78,567	△12,947	65,620
セグメント利益	6,927	1,578	800	2,402	11,708	△69	11,638

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 販売の状況

(単位：百万円)

品 目 別		前第2四半期連結累計期間 (自 2017年12月1日 至 2018年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年5月31日)
切削工具	ねじ切り工具	20,520	20,612
	ミーリングカッター	13,822	13,928
	その他切削工具	17,959	18,826
	計	52,302	53,367
転造工具		5,288	5,132
測定工具		839	969
その他	機械	1,641	2,004
	その他	4,352	4,145
	計	5,994	6,149
合 計		64,424	65,620